

ふくしまダイバーシティ シネマ&トーク

観て、
聞いて
学んで。

第1回～性的マイノリティ特集～



英国サッチャー政権下、境遇の違う人々をつないだ深い友情と感動の実話

パレードへようこそ

©PATHE PRODUCTIONS LIMITED.
BRITISH BROADCASTING CORPORATION AND THE BRITISH FILM INSTITUTE 2014.

2016. 6/25 (±)
14:00-17:30

会場 **フォーラム** 福島5

内容 映画「パレードへようこそ」上映 (2h)
→ 休憩 → アフタートーク (1h)

料金 前売券 1,000円 (学生 600円)
当日券 1,500円 (学生 800円)

※保護者同伴に限り、小学生以下無料

主催 ダイバーシティふくしま/協力 フォーラム福島
後援 福島県教育委員会

映画で学ぼう、
性的少数者の
セクマイのこと。

セクマイ

セクシュアル (性的)
・マイノリティの略。
LGBTという言い方
もされる。

ふくしまダイバーシティシネマ&トークとは

社会を構成する多様な人びとを取り上げた映画の上映およびダイバーシティ（多様性）に関するトークを組み合わせたイベントです。どなたでもご参加いただけます。

第1回は「性的マイノリティ特集」として、性的マイノリティが登場する映画を上映します。その後のアフタートークでは、性的マイノリティに関する基礎知識をわかりやすくお伝えしたり、映画の感想を会場の皆さんと共有したりする予定です。また、疑問・質問にお答えする時間もあります！

前売券はフォーラム福島のほか、ダイバーシティふくしまが主催する月に1度のトークイベント「ふくしまダイバーシティ・ナイト」（詳細は公式サイト・Twitter）でも販売いたしております。

上映作品のご紹介

1984年、サッチャー政権下の荒れるイギリス。始まりは、ロンドンに住む一人の青年のシンプルなアイデアだった。炭坑労働者たちのストライキに心を動かされ、彼らとその家族を支援するために、仲間たちと募金活動を始めたのだ。しかし、全国炭坑組合に何度電話しても、寄付の申し出は無視される。理由は一つ、彼らがゲイだから。炭坑組合にとって、彼らは別世界の住人でしかないのだ。そこへ、勘違いから始まって唯一受け入れてくれる炭坑が現れる！寄付金のお礼にと招待された彼らは、ミニバスに乗ってウェールズ奥地の炭坑町へと繰り出すのだがー。（オフィシャルウェブサイトより）



パレードへようこそ

★第72回 ゴールデングローブ賞作品賞ノミネート作品

■言語：英語（日本語字幕あり）

画像およびロゴ：©PATHE PRODUCTIONS LIMITED.
BRITISH BROADCASTING CORPORATION AND THE BRITISH FILM INSTITUTE 2014.

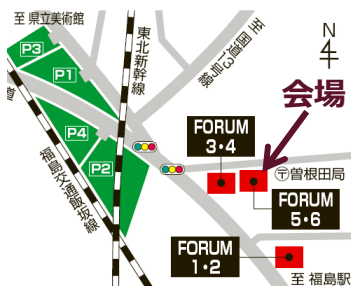
性的マイノリティとは

なんらかの意味で「性」のあり方が世の中の多数とは異なる人びとの総称です。たとえばレズビアン/女性同性愛者、ゲイ/男性同性愛者、バイセクシュアル/両性愛者、トランスジェンダー/性別越境者などがあげられます（頭文字をとって「LGBT」と呼ばれることもあります）。少数派であることで様々な生きづらさがありますが、病気や異常ではありません。



電通ダイバーシティラボが実施した2015年度の調査によると、自分が性的マイノリティだと考える人は約13人に1人（7.6%）存在しており、非常に身近な存在であることが明らかになっています。

アクセスマップ



その他

車いす対応可（事前連絡不要）

主催：ダイバーシティふくしま

- ★ ダイバーシティふくしまは、福島を多様性尊重の先進県にし、その重要性を全国へ発信していくことを目標に活動を行う市民団体です
- ★ これまでに「選挙立候補者への多様性に関する政策アンケート」や、性的マイノリティ・若年女性などがテーマの「ダイバーシティ・ナイト」などを実施しました。詳細は公式サイトをご覧ください！

公式サイト

<http://diversity-fukushima.jimdo.com/>



Twitter

アカウント名
@diversityfksm

